

第1回「東北復興再生に資する重要インフラ

ＩＴ安全性評価・普及啓発拠点整備・促進事業」

終了時評価検討会

議 事 要 旨

1. 日 時 平成28年11月15日（火） 17：30～19：30

2. 場 所 経済産業省本館7階西1商務情報政策局会議室

3. 出席者

（検討会委員）〔敬称略・五十音順、※は座長〕

阿部 克之 電気事業連合会 情報通信部長

※越島 一郎 名古屋工業大学大学院工学研究科ながれ領域 教授

山下 善之 東京農工大学工学部化学システム工学科 教授

（事務局）

商務情報政策局サイバーセキュリティ課

課長補佐 市ノ渡 佳明

課長補佐 江連 三香

係長 森川 淳

（評価推進課）

産業技術環境局技術評価室

技術評価専門職員 小木 恵介

4. 配布資料

資料1 評価検討会委員名簿

資料2 研究開発評価に係る委員会等の公開について

資料3 経済産業省における研究開発評価について

資料4 評価方法（案）

資料5 「東北復興再生に資する重要インフラＩＴ安全性評価・普及啓
発拠点整備・促進事業」の概要

資料6 評価用資料

資料 7 「東北復興再生に資する重要インフラ I T 安全性評価・普及
拠点整備・促進事業」技術評価結果報告書の構成について(案)

資料 8 評価コメント票

参考資料 1 経済産業省技術評価指針

参考資料 2 経済産業省技術評価指針に基づく標準的評価項目・評価基準

参考資料 3 事前評価報告書

5. 議事概要

(1) 座長選出

委員の互選によって、越島一郎委員が本検討会の座長に選出された。

(2) 評価検討会の公開について

事務局から、資料 2 により、評価検討会の公開について説明がなされた後、本評価検討会について、会議、配付資料、議事録及び議事要旨を公開とすることが了承された。

(3) 評価の方法等について

事務局から、資料 3、4、7、8 により、評価の方法等について説明がなされ、了承された。

(4) 研究開発プロジェクトの概要について

事務局から、資料 5、6 により、東北復興再生に資する重要インフラ I T 安全性評価・普及啓発拠点整備・促進事業の概要について説明がなされた。

主な質疑等は以下のとおり。

- ・自社製品の検証等、セキュリティ上、公開しづらい情報についても、得られた成果についてわかるようにしていただけるとよい。
- ・国内のセキュリティ認証機関は、企業間の機密情報の保護に関する体制整備や運用を実現するノウハウが重要。管理コストを踏まえると、国費の単位当たりの費用は安いと言える。
- ・東北企業への技術移転は、協力企業などの裾野の広がりもある。
- ・認証取得製品に対するニーズの高まりについて、データ等エビデンスがあると望ましい。
- ・「事業アウトカム達成に至るまでのロードマップ」には、企業による技術の事業化等、社会効果も含めていただきたい。
- ・認証制度運用のためには、認証を行うための人材育成も必要。

(5) 今後の予定について

評価コメント票の提出期限を平成２８年１１月２８日とすることを確認した。また、第２回評価検討会を平成２８年１１月２９日（書面審議）にて開催することとした。

以上